



ブルックライン 公立学校
住所 Town Hall
333 Washington Street, 5th Floor
Brookline, Massachusetts 02445
電話 617.730.2401

Ben Lummis
Interim Superintendent
暫定教育長

2020年5月7日

PSB ファミリーの皆さま

みなさまや、みなさまのご家族がお元気でご無事であることをお祈りしております。

今は、私たち一人一人にとって大変困難な時期であり、皆仕事や同時に人生の再構築に向けて努力してきました。私は、われわれ教育者のコミュニティの努力と献身に感銘を受けています。そして、みなさまご家族が子どもたちをサポートするために行ってくださいしているすべてのことに、私は深く感謝しています。学校閉鎖延長と遠隔学習は、保護者やご家族の皆さまに多くのご協力を頂く必要があることも認識しております。

本日は、2019-2020年度末までの間、学区全体で一緒に進んでいく中で、学区全体で活用している遠隔学習指導の最新情報をお届けしたいと思い、ご連絡を申し上げます。

学校閉鎖の初期においては、学校と学区の指導者が緊急のニーズに対応し、遠隔学習に移行する前の段階で、教師とその家族を支援するためのガイダンスを提供しました。私たちは、生徒が実践可能なリソースや活動を共有することに重点を置きました。そしてすべての家庭が基本的なニーズ満たし学びへのアクセスを確保できるように、食料とテクノロジーに関する支援を提供することを優先しました。

この1ヶ月間、ブルックラインの教育指導者と家族のコミュニティは、この大切な時期に何を達成したいかについて多くの話し合いをしました。われわれの活動を発展させていくプロセスで、学区全体で共有されている以下のような重要な価値観と現実を認識しております。

1. 私たちは、壊滅的で歴史的なパンデミックの健康危機の間においても、業務を続けております。そして身体的安全と社会的・情緒的健康を最優先としております。私たちの子どもたち、家族、スタッフ、住民コミュニティのメンバーが等しくこの危機を経験しておりますが、より立場の弱いコミュニティのメンバーにおいては、健康への影響、共働きの親、食料や経済的な不安など、この危機の不公平な負担と負の影響を受けています。
2. 最も弱い立場にある生徒は、もしその子にとって学習を実践可能なやり方で教えたりサポートすることができなければ、実質的に教育機会を損失するという大変現実的な危機に直面しています。一方で、より恵まれた家庭の子どもたちは、家族が提供してくれる充実した機会や進学の機会を継続的に得られる可能性が高いです。公立学校がすべての生徒を有意義な学習に参加させなければ、不公平感は増大するでしょう。
3. 私たちは、先生方が学校の校舎において築き上げ、支援することができるような経験も関係性も「複製」することはできませんが、関係性を築くための新しい方法を作り上げています。先生方も生徒と同様に、生徒と関わり、つながり、生徒のために、または一緒に成長するための新しい方法を模索しています。当然ながら「遠隔学習」とは「無制限のスクリーンタイム」を意味するものではありません。
4. 子どもたちは年齢によって、ニーズが大きく異なります。リモートでの関わり方や、学業と社会性と情動のバランス、その他への支援については、学年によって違いが出てきます。低学年を除き、保護者が主となって学習教材を子どもたちに提供することは期待できません。
5. 特別なニーズのある子どもたちには、差別化された支援がさらに重要です。例えば、IEPや英語学習者は、これまでブルックラインではオンラインで提供されて来なかった追加のサポートやサービスを必要とします。私たちは、教育者、専門家、保護者、他学区の教育者と協力してこの問題を解決しようとしています。

6. **運営上の課題と予算上の課題は現実のものであり、公教育制度として(私立の独立機関ではなく)、新たな取り組みを想像し、計画していく中で、現実的なことも念頭に置いていかなければなりません。**また、学ぶことができなかつた教材に「子供たちが追いつく」ための豊富なリソースが秋にはないということを認識していますが、最善を尽くしてまいります。

今回の学校閉鎖の長さが数週間という「可能性」から14週間という「現実」へと変わっていく中で、教育者と生徒が直接向き合う時間が必要であることが明らかになってきました。最低基準などが要求されているわけではありませんが、教師とスタッフは、同期・非同期授業、少人数グループワーク、特別なサポートを必要とする生徒との1対1の時間、生徒の仕事に対する有意義なフィードバック、オフィスアワーなど、様々な方法で生徒に適応し、生徒と一緒に学習に従事し続けています。生徒には教師や他の教育者、関連するサービスの提供者とつながりを持ったり、会ったりする時間が有益であることが知られています。また、彼らは定期的に同級生とのグループやパートナーベースの活動を利用する機会を必要としています。

PSBの遠隔学習ガイダンスの更新

学年末まで学校を離れることになった今、私たちは、教育者、スタッフ、学校の指導者、家庭のために、いくつかの重要な分野についてさらに明確にすることで、長期的な発展のための構築を続けています。これらの新しいアップデートは先週スタッフと共有され、今週から来週にかけて実施されます。これらは、私たちが達成したすべてのことと、これまでのガイダンスに基づいています。

- [遠隔学習ガイダンス 2.0 Remote Learning Guidance 2.0](#) (2020年4月5日)
- [遠隔学習ガイダンス 1.0 Remote Learning Guidance 1.0](#) (2020年3月23日)

私たちが共有している、Kから8年生までのすべての学年とすべての教科にとっての最も重要なアップデートは、先生方が2019-2020年の学校年度の残りに学区全体で教えられるべき最も本質的な学習の期待値を明確にしたということです。

これらの共通学習期待事項(Common Learning Expectations)は、既存のPSB K-8学習期待事項に基づいており、各学年と教科分野の残りの学年の学習優先事項の短いリストで構成されています。共通学習期待事項は、現在の制約の中で、教育と学習の目標に優先順位をつけ、できるだけ多くの学生が次の学年のスタートに向けて準備ができるようにするための指針となることを意図しています。**これはカリキュラム、アクティビティ、メソッド、アプローチを示すものではありません。**PSBでは、学年を通して、教室や教師のチームによってさまざまに異なる、学習におけるつながりと社会的・情緒的なつながりの両方を含めた、創造的で革新的な指導と学習へのアプローチを奨励しています。

K-8の共通学習期待事項に加えて、先週、以下の重要な分野の最新情報が最終的にまとめられ、全教師に配布されました。

- 遠隔指導・学習のアプローチ
- BHS(ブルックライン高校)の共通ベストプラクティス
- 校舎に入って持ち物を回収すること
- コミュニケーション、課題、リソースを合理化することで、生徒と家族を支援すること
- 学習に取り組んでいない生徒の追跡調査とフォローアップ
- 生徒の学習へのフィードバック
- 進捗報告と成績表
- 保護者と先生のカンファレンス
- ライブレッスンまたは同期レッスンの録画

共有された内容を確認するには、[PSBの遠隔学習・ファミリーリソースのウェブサイト\(PSB's Remote Learning Family Resource Website\)](#)をご覧ください。このウェブサイトには、学習リソース、家族のリソース、図書館のリソース、技術サポートなど、学区全体の情報も掲載されています。

改善するために前進し、協力していく

私たちの仕事は進化し続けています。授業、サポート、教育者が提供しているつながり、そして生徒に接するスタッフの数は、学校閉鎖の最初の数週間とは明らかに異なっています。そして、私たちはさらに改善し続ける必要があります。

ブルックラインでは、教育者、スタッフ、学校の指導者が毎日、毎週、一緒に働くことで改善が図られています。これは現在、遠隔学習への取り組みを強化するために行っているのと同じアプローチです。教師と教師チームは毎週何度も会合を持ち、何がうまくいっているのかを共有し、何がうまくいっていないのかを学んでいます。指導カウンセラーは、学区内の仲間と会合を持ち、学習に従事していない生徒との関わり方について問題を解決しています。校長、教頭、コーディネーターたちは、教師が何をしているのか、どのような仕事を提供しているのかに細心の注意を払っています。教師の同僚、学校や地区の指導者は、指導、コーチング、同僚の例を参考にして教師をサポートしています。校長は、何がうまくいっているのか、何がうまくいっていないのかを見極めるために、全教員、教師チーム、個々の教師と面談しています。校長たちは週に3回校長のみの、そして学区の指導者チームとの会合を持ち、何がうまくいっているのか、どうすれば仕事を改善できるのかを話し合い、先生方の進歩に役立つような更なる指導を展開しています。

立派な先生になるためには、かなりの時間が必要です。私たちの先生方は、数ヶ月前には想定されていなかった新しい学校環境の中でスタートを切りました。学校の先生は子供たちのことを大切にしてくれますので、何かうまくいかないことがあれば、お子さんの先生に相談してください。それでも問題が解決しない場合は、学校の校長先生に連絡してください。

また、この延長閉鎖期間中に行っている業務の改善にもご協力ください。近日中に、学校閉鎖延長の間どう過ごされているかという、ご家族へのアンケートをお送りいたします。今週末にはこのアンケートをお届けしますので、お子さまが複数いらっしゃる場合には、それぞれのお子さまについてご記入ください。

また、われわれは学年末に向けての未処理事項の一覧に沿って作業を続けていることもご承知ください。これには、特に以下のようなものが含まれます。

- ブルックライン 高校(BHS)の生徒と8年生の卒業予定
- パンデミックの経済・町・国のリソースへの影響を反映した2021年度予算の修正
- 夏期の学業支援プログラムの計画
- これまでに順調に進んでいること、また改善する必要があることを参考にして、9月に直面する可能性のある、完全なあるいは部分的な開校、または学校の校舎を開校しない、といういずれかのシナリオのために、現時点で計画を立てること。

私は今年に入って最初に礼節についてお話ししました。礼節とは礼儀を重んじること以上のものだと、当時も今も信じています。お互いに礼節を重んじるということは、お互いを軽視せずに意見をぶつけ合うこと、共通の理解を求め、相手がどう行動しているかを尋ね、その答えに耳を傾ける時間を取ること、相手が間違いを犯したときには積極的にサポートすること、そして、コミュニティで沈黙してしまうことの多い人たちのために、その静かな声をも受け入れる余地を作ることを意味します。

私たちが経験しているストレス、恐怖、不安の中にあっても、このたいへん不確実な時代に、礼節を身につけることを強くお勧めします。手助けや親切な行動、疑ってみることの利益や励ましの言葉が必要な時があるとすれば、今がその時です。私たちの子どもや生徒、保護者や地域社会の人々、家族、教育者など、私たち全員がそうです。私たちは皆、一步一步、一日一日、自分の道を見つけていて、私たちは皆、このようなサポートを必要としています。

生徒、家族、スタッフ、そして私たちの生活を前進させるためにご尽力いただいているすべての方々には心より感謝を申し上げます。私たちの門戸を叩いたこれらの新しい課題について、日々変化し、適応し、学んでくださっていることに感謝しています。

私たちのコミュニティ全体に感謝と深い尊敬の念を込めて。



Ben Lummis
Interim Superintendent
暫定教育長